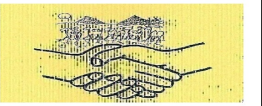


沙漠緑化通信

発行
NPO法人
沙漠緑化ナゴヤ



日本へ行く

日本の叔母さんに

会いに行こう

西寧市興海路小学校 程

中国青海省西寧市興海路小学校の生徒から届いた文を紹介いたします。

西寧の一〇月は秋も深まり寒さを感じるのだけれども、今日ばかりは、その寒さも忘れて嬉しい気持ちで一杯だった。朝日がさすのを待ち兼ねる様にして私が学校に来ると、クラスメートも早々と登校して来る。ちり一つ無い校庭、教室からは高く本を読む声がして、私の心も弾んで来る。

八時四五分、私達が読書の声があふれる教室から降りて来る。蘇校長先生が階下で私達を待っていました。

私達が待ちに待った日本の友人がとうとう着きました。校長先生は毎年、日本の友人と中日友好会を開催し、活動を通じて中日双方の変わらぬ友好を結ん



【中国黄土高原での植樹風景】

朝靄の残るならかな山地で植樹活動が始まりました。私達はまず松の苗を植えました。私が苗を支え、叔母さんが土を埋め戻します。叔母さんは「ちよつと歪んでない？」と言いましたが、「ちよつと

位歪んでいても大丈夫だよ」と私は言いました。

「根が不正なら、苗もゆがむ」と叔母さんは言いました。私はあつと思いました。私達の言葉や行動は、その根つ子の上に在るのです。それを考えると根っ子が正しいか正しくないかは非常に重要です。あらためて、しっかり育っている松の配列を見ると、私の根も、その様に強くなれると思えて、嬉しい気持ちになりました。

私は緊張でドキドキしながら素早くバスに乗りました。非常に優しい感じの叔母さんの隣に座りましたが心がドクンドクンと鳴りました。車が動き出すと私達はお互いに自己紹介をしました。言葉の上では困難はあつても叔母さんは私の話す簡単な中国語を熱心に聞いて交流し、私の緊張もゆつくりと落ち着きました。

バスが停まると私は叔母さんがバスから降りるのを注意深く助け、私の首に巻いたマフラーをおばさんの首に巻きました。この小さなマフラーで叔母さんが少しでも暖かい様にと思っていたのです。朝靄の残るならかな山地で植樹活動が始まりました。私達はまず松の苗を植えました。私が苗を支え、叔母さんが土を埋め戻します。叔母さんは「ちよつと歪んでない？」と言いましたが、「ちよつと

新会員紹介紹介

この度、新たに入会された方から感想文を寄せられましたので紹介いたします

細川華鶴子

大洋基礎工業㈱の豊住顧問より、沙漠緑化ナゴヤの会員にお誘い頂きました。理事長と私は二〇年以上も前からの知り合いでございました。つい最近お会いする機会をいただきまして、沙漠緑化ナゴヤの会員となりませんか、女性メンバーが少ないので理事で活躍して下さいと、



【黄土高原での植樹風景】

そして一人でも女性メンバーの増員に力を貸して下さいと言われ、理事にさせて頂く事になりました。

私は薩摩琵琶の演奏家として他のNPO法人団体に所属し活動しておりますが参加させて頂く事になりました。以前からボランティアのお話はお聞きしておりましたが、海外への貢献は大変な事と思えます。ひとりでボランティアと申しますが、この会が二〇年以上も続けていらつしやる事が素晴らしいことと存じます。継続することの難しさは私も音楽を続けているので分かります。無償の行為の継続は、並大抵のことではないと思えます。経験を生かして少しでもお役に立てるよう私も微力ながらお手伝いさせて頂きたく存じます。

共生共植

NPO法人沙漠緑化ナゴヤ
理事長 豊住 満

お陰様で当会も設立二一年を迎えました。世情に合わせるようにメンバー各位の高齢化が進み、会を大切に思われる方の中から継続運営に不安を持たれる意見もあり、設立者としてこの様な状況を招いた事は心苦しいばかりです。

異国の荒涼地を二一次に渡り地道に愚直に植樹を続けてきたメンバーの活動に理解と共感を得て二期は十一名の若手新入会員を迎えてスタートすることができました。見ている人は見ているのだと、まさに継続は力が実証できた期として真に心強い限りですし、ともあれ会員増に勝る喜びはありません。一〇年先を考えるなら木を植えないさい、百年先を考えるなら人を育てなさいという格言があります。植樹地の小学生を日本に招くホームステイ事業の費用は重みですが着実に日中親善、日中友好の金の架橋として育っています。

・設立二一年、人間で言えば大人の仲間入り大人の知識、大人の知恵を持って、もう一度設立の原点に立って社会奉仕をしたいという崇高な志を、純粋に誠実に楽しく愉快に実践していきたいと心しています。幸い新しい仲間も加わりました。女性会員も加わり女性の元気を頂き、若い人の元気を頂きながらご高齢の方には老いて益々盛んという言葉もあります。脚本家倉本聡さんは長く生きることより、どう生きるかに価値ありと記していました。会員各位のご健康を祈念し、メンバー共々生涯青春、生涯現役という気概で社会の有意な団体として引き続き活動を続けていきたいと心していると存じます。

沙漠の緑化活動を応援します

一般区域貨物自動車運送業
保坂運輸(株)

名古屋市緑区大高町字中川56-1
T:052-623-1055 F:052-623-7724
重機・建設資材等の運搬

珪酸ソーダ生産販売
中央化学株式会社

愛知県瀬戸市汗干町68
T:0561-84-2736 F:0561-83-7877

NPO法人地球の緑を育てる会
茨城県つくばみらい市陽光台1-127-2
つくばみらい平B-829
T&F:0297-57-1539
理事長 石村彰子

(ケミカルクリエイター)
三興コロイド化学株式会社
愛知県北名古屋市中之郷北109
T:0568-21-0012 F:0568-23-3553

「化学をコーディネート」
EA21環境事業に取り組んでいます
ソーダニツカ株式会社名古屋支店
名古屋市西区牛島町6番地1号
T:052-581-2841 F:052-561-9426

地盤改良・グラウト工事
今尾業務店
各務原市那加新加納町3746
T:058-389-2237 F:058-389-4204

ディーブウエル・ウエルポイント
株式会社 タケモト
愛知県東海市加木屋町大清水220
T:0562-34-3884 F:0562-34-6711

(株)ヤマダ工業
名古屋市緑区大高町東干正坊11番地
T:052-623-2405 F:052-621-2304

NPO法人沙漠緑化ナゴヤの 再生前進に向けて

理事長 豊住 満

平素は当会の運営に格別のご理解、ご協力賜り感謝申し上げます。

二期は会の大黒柱、池田事務局長の突然の体調不良で一時期はどうなるかとの思いもありましたが、どうにか会の継続運営体制の目的が立てられたかと思

っています。その意味で二期は素晴らしい前進の一年であったと思っております。高齢化が進む

当会に一名の新しい若い仲間が加わりました。二大事業の内

植樹行、四名の初参加者を得ました。ホームステイ事業も滞りなく進めることができ、来日した子供達には日本文化や日本人

特性の優しさやおもてなしの心も理解して帰国したのではと思っています。

一部のメンバーからのご意見に組織改革を進めるべきとの指摘もありました。どう答えようかと種々想いを重ね、以下の私

案で新体制への布石を打ちました。幸い一名の新理事、四名の顧問、六名の相談役就任も取

り付ける事ができ、重層的な会の運営が進められる体制が整いました。長年会を支えて頂いた

方の中で理事職を退任される方には心からご苦勞様でしたと感謝申し上げます、いずれの方にも役を離られた後も会員として残って頂けることで、引き続き当会の活動を支えて頂けるものと心強く思っています。

設立二一年、時代も変わってきています。組織改革以外にもご意見がありました。この機会に改めて設立の目的に立つた今後の運営について記してみまし

た。何故、豊かになった中国での植樹行との問いには隣国が豊かになった事は喜ばしいし、上から目線で貧しい国とか豊かな

国との判断での植樹行とは初めから持っていないませんでした。環境を良くしたい、植樹を通し大事な隣国と友好親善に不足はありません。

植樹行へ会として補助金に疑問というご意見もありました。当会の事業目的に賛同されている奉仕者、私としては緑の協力隊に参加して頂ける方は会の宝と考えてきました。会費を納めて頂ける方とかチャリティー事業を支えて下さる方に何に使うお金かと問われれば即、一週間ほど日時をかけ二十数万円という費用をかけての植樹行、少しでも参加者のご負担を少なくしたい。その為の補助金とか呼ぶ方は支援金という呼び方は問題ではありませんが、必要ないのではという意見には私は良い制度と理解していますし、これから先も続けていきたいし、またできるだけ多く出せ



【中国甘肅省劉家峡にて植樹】



【川北小学校にて】

るのではありません。どこまでも環境を良くしたい、隣国中国との親睦草の根活動を目的としています。県に出す書類も目を通しましたがそんなに手間暇かかる書式ではありません。この議題の優先順位は高くないのでは考えます。県に活動報告を出すという事で対外的には透明性も高くなり一

体何をやっている団体なのかの不信感は免れません。ホームページも同様、当会の活動を正しく発信するという目的は達せられていると思っております。担当されている浜田理事から、理事長はホームページに関心が薄いと

いう指摘もありました。メールもワープロも扱えないし、職場での事務機器もほとんど自分では操作していません。願わくばホームページによる会員増に繋がるような内容充実に向けて

会員各位の関心の高まりを期待するとこの問いには答えます。理事は八〇歳程度の定年制を設けてはというご意見も聞きま

した。当会の設立を進めたきっかけは、鳥取大学遠山名誉教授が九〇歳という高齢での中国

沙漠地帯での植樹奉仕の新聞記事に感動感銘を受けて何かお役に立ちたい、会の名称も当初は実践協会ナゴヤ支援の会として

当会の活動が始まりました。聖路加病院の日野原院長は一〇〇歳を超えても現役で頑張ってみえました。日本一の家電メーカーを育てたパナソニックの創業者、松下幸之助氏は九〇歳まで現役

でした。奉仕を行うのに歳は関係ないと思っておりますし、奉仕を行うのに何の遠慮も必要ないし、生涯青春、生涯現役として

社会奉仕にやり甲斐と生き甲斐を持つて活動していく事は尊いのではないと思えます。その意味で定年制は必要なしと答えられます。また、下からの意見が反映されないとのご意見も聞きま

した。当会にはそもそも上も下もありません。設立二一年になりましたが、組織的には事務局と緑の協力隊、ホームステイは私が

します。沙漠通信、ホームページ等々は全て自発能動的、勝手に連方式に始まり、今も続いてきています。これから先も理事会で

どう決まるとか、貴方はこれをやりなさいなど言う様な形は一切とりたくもないというのが信条です。できる事なら役を

降りられるとき後継者を見つけ

て降りて頂くような形が最良と思っております。仏典に貧女の灯という修行の教えがあります。基礎工事という狭い業界ではあります。業績を重ねてきています。創業者として、会社に社会奉仕に寄付金を出してくれと申し入れをすれば一〇〇%協力して頂け

ます。裏を返せば太洋の代わりに私達は社会奉仕をしているとなりませんか。ブツダの説法の中に、近在の長者、お金に余裕のある人たちがこぞって灯明を寄

贈した中で、信仰心厚い貧しい女性が自分の髪を売って得た一本のろうそくを寄進した。説法中に強い風が吹き、長者達の寄贈した灯かりは全て消えました

が貧女の灯明は消える事がなかったという。浄財の尊さを説いたお教えです。

当会は特定の人、特定の団体に支えられて会の運営をしたいと思っております。できればこれから先も皆で奉仕を続けていく事ができれば幸い、尊い事と思えます。二一年続いてきました当会の真の良さを更に磨いていきたいとご挨拶申し上げます。

・理事は八〇歳程度の定年制を設けてはというご意見も聞きま

した。当会の設立を進めたきっかけは、鳥取大学遠山名誉教授が九〇歳という高齢での中国

沙漠地帯での植樹奉仕の新聞記事に感動感銘を受けて何かお役に立ちたい、会の名称も当初は実践協会ナゴヤ支援の会として

当会の活動が始まりました。聖路加病院の日野原院長は一〇〇歳を超えても現役で頑張ってみ

えました。日本一の家電メーカーを育てたパナソニックの創業者、松下幸之助氏は九〇歳まで現役

でした。奉仕を行うのに歳は関係ないと思っておりますし、奉仕を行うのに何の遠慮も必要ないし、生涯青春、生涯現役として

社会奉仕にやり甲斐と生き甲斐を持つて活動していく事は尊いのではないと思えます。その意味で定年制は必要なしと答えられます。また、下からの意見が反映されないとのご意見も聞きま

した。当会にはそもそも上も下もありません。設立二一年になりましたが、組織的には事務局と緑の協力隊、ホームステイは私が

NPO法人沙漠緑化ナゴヤ

第22次緑の緑の協力隊参加者募集

期間：2018年6月8日(金)～6月13日(水)

5泊6日

植樹場所：黄河最上流中国甘肅省劉家峡

協同植樹：現地の小学生達と協同植樹します。

植樹する劉家峡は故加藤緑の協力隊長、故早川ご夫妻の顕彰碑が建つ当会にとって植樹原点の場所です。

観光：植樹の後は観光を行います。今回は義皇の故郷である隴西の江南と呼ばれる天水に行きます。この地は日本人があまり行ってない場所です。気候的にも過ごしやすい季節です。フライトも中部国際空港から蘭州空港へ直行便が通うようになり大変便利で楽な移動ができるようになりました。

- ・参加費は10万円程度です。総額20万円程の中約半額を会から補助します。
 - ・申込先は太洋基礎工業㈱神守研究開発センター
- 担当者：伊藤
TEL：0567-25-1373
メールkinoshita-eri@taiyoukiso.co.jp

沙漠の緑化活動を応援します

NPO法人沙漠緑化ナゴヤの歴史

1997年日本沙漠緑化実践協会の支援団体として設立、1998年より中国内モンゴル自治区恩格貝クブチ沙漠で植樹活動を行う。

2001年から黄土高原中国甘肅省永靖県劉家峡で現地の川北小学校

2004年から西寧市興海路小学校、2009年から劉家峡川南小学校生徒達と共同植樹を行う。

2006年から現地の先生と小学生を名古屋に招いてホームステイを行い親睦交流を行う。

2008年環境大臣表彰授賞。

名古屋NGOセンター会員 NPO法人地球の緑を育てる会会員。

人と人をむすぶ人と街をつなぐ
日本車輛製造株式会社機電本部
名古屋市緑区鳴海町字柳長80番地
T:052-623-3311
F:052-623-4349

東都電機(株)中京地区総代理店
株式会社 東都建設機器サービス
名古屋市守山区太田井6-61
T:052-793-0213
F:052-794-8977

総合土木工事
株式会社 グランテック
富山県高岡市石瀬920
T:0766-91-6111
F:0766-91-1548

建設で拓く豊かな都市づくり
太洋基礎工業株式会社
名古屋市中川区柳森町107
T:052-362-6351
F:052-362-6398